



フーゲンヒリア
一帯道路沿いに見られます。6月～10月



スカシコリ
オレンジ色の花びらに黒い点々が特徴。6月～7月



ハイビスカス
鮮やかな赤色の花です。6月～9月



アシタバ
伊豆と島、伊豆半島で自生栽培されています。今日、新芽を摘んで明日生えると言われ、明日菜と書きます。健康食品です。



ハマコウ (ハマオモト)
海岸部に見られます。6月～8月



ハマカンゾウ
海岸部に見られます。スカシコリと同じ時期で同じ色をしています。6月～8月



サンゴシュ
赤い実が特徴です。7月～9月



ガクアシサイ
三宅島の花です。あじさいの原種といわれています。白く見えるのは花びらではなく、ガクが黄化したものなのです。島のいたるところで見られます。5月～7月



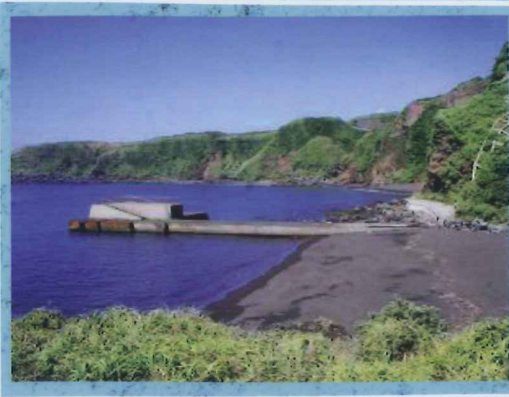
ストレチア (極楽鳥花)
花が極楽鳥に似ています。珍しい花なので探してみてください。



タマアシサイ
ガクアシサイに似ているが、花の瓣が全縁で一重、小さな葉の裏面がサツラしている。花の咲きも遅く、夏に見られる。7月～9月



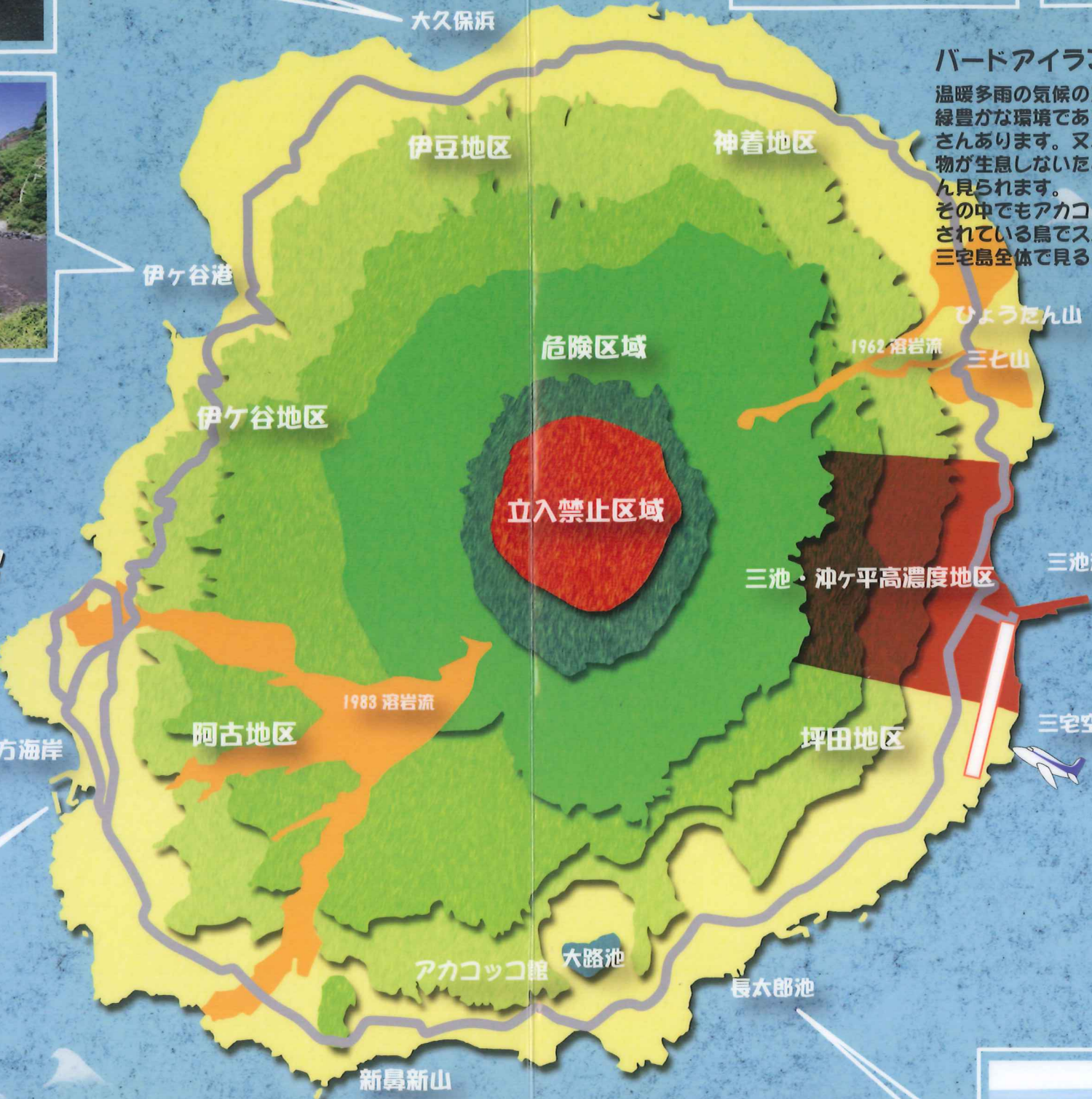
大久保浜



伊ヶ谷港



錆ヶ浜土方海岸



カラスバト★
国の天然記念物です。カラスほどの大きさで、ツツなどの節節の鳥で見られます。ウーウーと鳴きます。



モスケミソサザイ
小さい体ですが、大きな声で複雑な鳴き音が特徴です。1年中見られます。



アカコッコ★
国の天然記念物です。三宅島の鳥にも指定されています。緑の森の地面を掘を捜していることが多いです。上ばかりでなく下も月ていると見つかるがもしれません。

バードアイランド 三宅島

温暖多雨の気候のために多くの植物が生息し、緑豊かな環境であり、鳥が棲みやすい森がたくさんあります。又、天敵であるヘビなどの小動物が生息しないために島独自の固有種がたくさん見られます。その中でもアカコッコは国の天然記念物に指定されている鳥でスズメの倍ぐらいの大きさで、三宅島全体で見ることのできる珍しい鳥です。



オーストンヤマガラ
スタジイの節節の鳥で生息しており、1年中見られます。



イソヒヨドリ
胸から腹にかけて綺麗な青色が特徴です。海岸部で見られます。



シチトウメシロ
本州のメシロに比べると、くちばしや羽が青いのが特徴です。種の間が好物です。



イシマムシクイ
島の天然記念物です。3月から9月に毎年同じ高で見られます。体長が10cmほどの小さな鳥です。



イタチ
三宅島にはいない動物でしたがねずみ駆除のために人為的に放されたものが増え、増えすぎてしまいました。とまどき一帯の道を横断します。



写真提供者
津村 一
池田 雅彦
穴原 奈都
三好 利和